

東南アジアの今を知る！
東南アジアの短編ドキュメンタリー映画上映会
「Visual Documentary Project 2015」
3月23日(水)京都、25日(金)東京

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)アジアセンターは、京都大学東南アジア研究所と共に、東南アジアと日本の映像作家が制作する短編ドキュメンタリーを募集し、作品上映を通して東南アジア地域の現状を捉え、諸問題の解決へとつなげる試みとして、「Visual Documentary Project」を実施しています。このたび2015年度入選5作品の決定にあわせ、入選作品監督を招き、東京と京都の2会場で上映会を開催します。



2015年は「越境する東南アジア」と題し、人の移動をテーマに東南アジアと日本の12か国から募集し、各国から様々な切り口と視点でテーマに迫る、優れた約50作品が集まりました。上映作品選考には、カンヌ映画祭ある視点部門で監督作品がグランプリを受賞するなど、ドキュメンタリー映画を中心に国際的に高い評価を受けているカンボジアの巨匠・リティ・パン監督も参加し、選考委員による厳正な審査の結果、入選5作品が選ばれました。

上映会では入選5作品の上映にあわせて来日するフレッシュな東南アジアの映画監督たちと、日本映画大学教授の石坂健治氏、山形国際ドキュメンタリー映画祭・東京事務局の若井真木子氏を交えてトーク・ディスカッションを行い、監督たちの制作動機や作品の背景に迫ります。

つきましては、貴メディアでの公開イベントのご紹介、当日のご取材をご検討いただけますと幸いです。
 (受賞作品の詳細については<別紙>をご覧ください。)

■上映会 概要 (入場無料、予約不要)

<京都会場>

- 【日程】 2016年3月23日(水)13時30分-18時(開場13時) ※途中退場可
- 【会場】 京都大学国際科学イノベーション棟シンポジウムホール
- 【言語】 日本語、英語(通訳・字幕あり)
- 【登壇者】 入選5作品 監督 (ミャンマー、タイ、ベトナム、マレーシアの作品。詳細は<別紙>参照)
- 【コメンテーター】 石坂健治(日本映画大学教授)、若井真木子(山形国際ドキュメンタリー映画祭・東京事務局)
- 【主催】 京都大学東南アジア研究所 <http://sea-sh.cseas.kyoto-u.ac.jp/>
- 【共催】 国際交流基金アジアセンター <http://jfac.jp/>

<東京会場>

- 【日程】 2016年3月25日(金)13時30分-18時(開場13時) ※途中退場可
- 【会場】 国際交流基金 JFIC ホール [さくら]
- 【言語】 日本語、英語(通訳・字幕あり)
- 【登壇者】 入選5作品 監督 (ミャンマー、タイ、ベトナム、マレーシアの作品。詳細は<別紙>参照)
- 【コメンテーター】 石坂健治(日本映画大学教授)、若井真木子(山形国際ドキュメンタリー映画祭・東京事務局)
- 【主催】 国際交流基金アジアセンター
- 【共催】 京都大学東南アジア研究所 【協力】 アジア映画研究会

※18:00 終了後に交流レセプションあり (東京会場)

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 アジアセンター文化事業第1チーム(担当:滝本、村田)

Tel: 03-5369-6140 / E-mail: jfac_vdp_info@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当:川久保、森)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

<別紙：上映作品>

■新政権誕生で劇的に変わりゆく国ミャンマーの今を捉える2作品

「A Political Life」(邦題:我が政治人生)(20分)／監督: Soe Arkar Htun 撮影地:ミャンマー

アウンサンスーチーのボディガードは今



【ストーリー】ユー・ティン・ソーは、若かりし頃にアウンサンスーチーのボディガードとして自らの青春を捧げ、政治活動に勤しんできた。長い間苦勞をかけた妻と家族のために、政治活動から身を引くことを決断するが、それでも地元の人からの相談事は断れずに、法律相談にのってしまうのであった。

「My Leg」(邦題:私の足)(16分)／監督: Khon Soe Moe Aung 撮影地:ミャンマー

敵にも味方にも、戦傷者に義足を作り続ける男



【ストーリー】ミャンマーのカヤー州では、60年にわたり異なる民族の武装勢力が独立を求めてミャンマー軍と戦ってきた。敵味方の区別なく、年間約100足の義足を退役軍人たちに提供している退役軍人による義足の作業場に焦点を当てる。

■難民や移民問題、その渦中で公にされることの少なかった人々の日常生活を映した3作品

「Michael's」(邦題:2人のマイケル)(29分)／監督: Kunnawut Boonreak 撮影地:タイ



【ストーリー】同じミャンマーのヤカイン州出身のロヒンギャであり、マイケルという名前の2人。経済的な状況も育ってきた環境も異なる2人は、それぞれの生活に苦勞しながらも自らのロヒンギャとしてのアイデンティティを保とうと奮闘する。

「Dedicated to Grandpa Dieu」(邦題:祖父に捧ぐ)(23分)／監督: Hien Anh Nguyen 撮影地:ベトナム



【ストーリー】祖父は1960年代半ばに国連難民高等弁務官事務所でフリーランスの通訳者として働いていた野心家で、懸命に好きな本を翻訳してきたが、それを出版しようとしたことは一度もなかった。

「Fragile」(邦題:儂さ)(9分)／監督: Bebbra Mailin 撮影地:マレーシア



【ストーリー】マレーシアのサバ州に住むインドネシア人家族の生活を、厳しい生活の中でも、歌手になるという夢を持ち続ける12歳の少女ニルワナの視点から描く。

ぜひご取材をご検討いただけましたら幸いです。準備都合上、取材をご希望の際には、事前にご連絡ください。イベントの詳細につきましては、国際交流基金ウェブページをご覧ください。

◇ウェブページ:

<http://jfac.jp/culture/events/visual-documentary-project-2015-%E4%B8%8A%E6%98%A0%E4%BC%9A/>